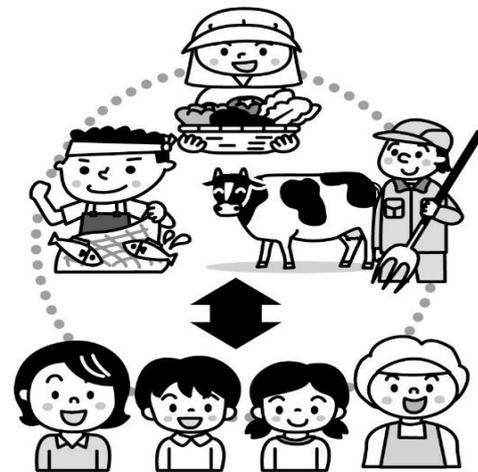


ぞん ご存じですか？「地産地消」

ち さん ち しょう
地産地消とは、「**地域**で**生産**された**農林水産物**を**地域**で**消費**する」と
と く しょくりょうじきゅうりつ こうじょう くわ しんせん あんぜん しょくざい てい
取り組みです。食料自給率の向上に加え、新鮮で安全な食材を手に入
れることができる、輸送にかかるコストを減らし環境にも優しいなど、
ゆ そう へ かんきょう やさ
よいことがたくさんあります。学校給食では、下記のような教育的効
か き きょういくてきこう
果も期待されることから、積極的に地場産物の活用に取り組んでいま
か てい ち さん ち しょう いしき しょくざい えら
す。ご家庭でも「地産地消」を意識して、食材を選んでみてはいかが
でしようか？



じ ば さん ぶつ
地場産物

かつ こう きゅうしょく
**学校給食に
地場産物を
活用すると…**

ち いき し ぜん しょくぶん か
**地域の自然、食文化、
産業などへの理解が
深まる**

しょくりょう せいさん りゅうつう
**食料の生産、流通などに
関わる人びとの努力を
より身近に理解するこ
とができる**

せいさんしゃ せいさん かてい
**生産者や生産過程など
を理解し、食べ物への
感謝の気持ちを抱く
ことができる**

かんしゃ

かお み はなし
**「顔が見え、話ができる」
生産者などにより生産
された、新鮮で安全な
食材を確保することが
できる**

りゅうつう
**流通にかかるエネルギー
や経費の節減、包装の
簡素化など、環境保護に
貢献することが
できる**

せいさんしゃ ち いき かた
**生産者など、地域の方の
学校教育に対する
理解が深まり、連携・
協力関係を築く
ことができる**

に ほん せ かい と ま しょくりょう
**日本や世界を取り巻く食料
の状況や、食料自給率に
関する知識や理解を
深め、学習意欲を向上
させることができる**

11月1日～11月30日は
『すくすくみやぎっ子 みやぎのふるさと**食**材月間』
～ 地元の**食**材をとおして**地**域との**結**びつきを**学**ぼう ～

みやぎけん たさい のうりんすいさんぶつ しょくりょうかこうひん ほうふ せいさん
宮城県では、多彩な農林水産物をはじめ 食料加工品が豊富に生産されています。

ち いき さんぎょう しょくぶんか かんしん がっこうきゅうしょく じもと
地域の産業や食文化について関心をもつきっかけになるよう、学校給食では地元で
生産された**食**材を**で**きるだけ**取**り**入**れるようにしています。